

横浜市後援・地震セミナー

大地震に備えて 私たちにできること

過去から学び、いま横浜で考える



いつ起こるか分からない、地震に備えたい…
実際に地震が起きたらどうなってしまうのだろうか？
横浜市の地震対策について知りたい。
“いざ”というときのための備えって
なにがあるんだろう？
藤井アナウンサーと横浜市、東京海上日動と一緒に
“いざ”について考えてみませんか？

9/24 火

14:00～16:00

13:15 より受付開始

参加無料：エントリー制300名様
横浜市開港記念会館 講堂

横浜市中区本町一丁目6-6 (横浜三塔・ジャック)

参加
お申し込み

お申し込みはWebから
右の二次元コードより
お申し込みください。



東京海ジョー

「東京海ジョー」は、東京海上日動のキャラクターです。

第1部

報道キャスターは被災地で何を見たのか～もしあなた自身が被災したら～
講師：藤井 貴彦氏 フリーアナウンサー

プロフィール

- ・1994年日本テレビ入社。52歳
- ・2010年 news every. メインキャスター
- ・2024年 news zero メインキャスター

14年間の報道キャスター生活において東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨、能登半島地震など数多くの被災地取材活動を続けてきた。
また新型コロナウイルスによる緊急事態宣言中には「命より大切な食事会やパーティーはありません。」と伝え、視聴者の大きな共感呼んだ。
2024年3月、30年勤めた日本テレビを卒業し、フリーアナウンサーとしての新たな一歩を踏み出している。

第2部

横浜市の地震対策
講師：横浜市総務局 地域防災課長・都市整備局 防災まちづくり推進課長
※第2部の講師は変更となる場合があります。

横浜市総務局 地域防災課長

地震による被害を少しでも軽減するためには、公助に加えて自助・共助の力がとても重要です。横浜市の自助・共助推進の取組について紹介します。

横浜市都市整備局 防災まちづくり推進課長

横浜の大地震の被害想定、その7割は火災によるものです。大規模火災が起きたときのシミュレーションや、被害を抑えるためのご家庭・町内会でできる対策と、その支援策を紹介します。

第3部

“いざ”というときのための備えについて
東京海上日動火災保険株式会社 社員



東京海上日動



【主催】東京海上日動火災保険株式会社 横浜中央支店 【後援】横浜市

お問い合わせ

東京海上日動火災保険株式会社 横浜中央支店業務チーム(担当:岡村)

Mail: **MAIL65N1@tmnf.jp**

TEL: 045-224-3500(平日9時～17時)

お申し込みURL: <https://forms.office.com/r/Aa29fD9QVA>